

# 令和4年度 山花小中学校 学習習慣表

	小学校低学年	小学校中学年	小学校高学年	中学校1年生	中学校2年生	中学校3年生
家庭学習	・20分以上	・40分以上	・60分以上	・80分以上	・90分以上	・100分以上
	・家庭学習シートに記入し、毎日提出する。			・家庭学習ノート(または問題集)を毎日提出する。		
	・学校で出された宿題を行う。	・学校で出された宿題と、自分で考えた課題について学習する。	・予習・復習など自分で課題を考え、計画的に学習する。	・教科担任のアドバイスを参考にして、予習・復習など自分で課題を考え、計画的に学習する。	・予習→授業→復習→予習のサイクルを徹底する。 ・各教科に合った学習の仕方を知り、自分の課題を見つける。	
学習準備	・次の時間の準備をしてから休憩、休み時間にする。 ・机の上には、学習に必要な物だけ出す。			・鉛筆は、家庭で削ってくる。授業中は削らない。 ・消しゴムのかすは、床に落とさない(休み時間に捨てる)。		
	・時間になったら席につく。	・時間になったら席に着き、教科書などに目を通す。	・時間になったら席につき、教科書などに目を通したり、本時の学習内容を確認したりする。	・時間になったら席につき、教科書やノートに目を通し、前時の学習内容を振り返ったり、本時の学習内容に目を通したりする。		
挨拶	・授業のはじめとおわりには、姿勢を正しくして、はっきりと挨拶する。					
聞く	・話している人の方を見て、しっかりと聞き取る。			・誰かが発表している時は、手をおろして聞く。		
	・話をしている人の顔を見て聞く。	・おおよその内容をとらえながら聞く。 ・わからないときは、問い返す。	・自分の考えを持ち、比較しながら聞く。(同感、疑問、反論、補足など)。	・話の内容を自分の知識や経験と結びつけながら聞き、感想や意見をもつ。		
話す	・「です。」「ます。」を使い、最後まではっきり話す。 ・呼び捨てはしない。(～さん、～くん)			・相手が最後まで話し終わってから発言する。 ・示された話型に応じて発言する。		
	・自分の思いを自分の言葉で聞こえるように話す。	・聞き手を見ながら、状況に応じた声量や速さで話す。	・筋道を立てて、相手にわかりやすく話をする。	・音読する時は、正しい姿勢で速さや声量に気をつけながら読む。 ・聞き手に何を伝えたいのかを明確にし、根拠や話の構成を工夫して発表する。		
書く	・正しい姿勢、正しい鉛筆の持ち方で書く。			・定規や下敷きなどを使い、見やすいよう工夫して書く。 ・丁寧な字で書く。		
	・丁寧な文字で、板書のとおり書き写す。 ・できごとの順序にそって、文と文のつながりに注意しながら書く。	・丁寧な文字で、大きさや配列に注意して書く。 ・自分の考えをもち、文章の常体と敬体に注意しながら書く。	・板書以外にも必要なことをノートに書きとめる。 ・事実と感想、意見などを区別し、自分の考えが伝わるように書く。	・板書以外の先生の言葉や友だちの発言の内容で、必要なことはノートに書きとめる。		

